

# 秋田県立大学 後援会だより

発行／秋田県立大学後援会

〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438

TEL 018-873-5010 FAX 018-872-1670

メールアドレス apu\_kouenkai@akita-pu.ac.jp

ホームページ <https://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/kouenkai/>

第49号

発行：令和6年9月



中国政府招聘事業の日本東北3県大学生  
中国友好訪問の一行

## 学生自主研究

学生自身が研究責任者のこのプログラムは、研究資金1件あたり最大15万円が交付されます。研究室配属前の早い段階から、自分が興味のある内容について自主的に探求することができるとあって約半数の学生が参加しています。

### 湯沢の温泉水を電気へ～応用化の検討～

知能メカトロニクス学科2年 五十嵐 瑛太／江幡 諒／遠藤 来良／  
持主 裕生

経営システム工学科2年 見田 颯斗

(指導：長南 安紀 助教／山口 博之 准教授)

秋田の豊かな自然から電気を生み出すために、湯沢の温泉水に着目して温水から発電できる空冷型熱電発電機の設計・制作を行いました。これまでに、冷却に湧き水を使用するため設置性が劣る一方性能が高い水冷型熱電発電機と、設置場所の自由度が高い一方性能が劣る空冷型熱電発電機を自主研究で設計・制作してきました。

本年度は2021年度の自主研究で作製した空冷型熱電発電機の性能を上回るべく、発電機の設計や改良を行い、より発電量の大きい発電機を創造工房で製作し、実証試験を通じて発電機としての実効性の評価を行いました。

本研究で行った、山葵沢地熱発電所の見学や、過去の先輩方が製作した実機の調査、ディスカッションを通じてアイデアを一つ一つ検証し改良していく学びは、座学だけでは得ることの出来ない貴重な体験になったと思います。



### 地域資源の探索と飼料化技術の検討

アグリビジネス学科3年 羽賀 京香／池田 理菜

(指導：山中 麻帆 助教／佐藤 勝祥 准教授／渡邊 潤 准教授)

近年の世界情勢を背景に飼料価格の高騰が続く中、輸入飼料に依存している日本の畜産経営は圧迫されており、早急な飼料自給率の向上が求められています。

ジュンサイは秋田の特産品で日本一の生産量を誇っていますが、新芽のみが食用として流通しており、それ以外の茎や葉などの大部分が利用されずに廃棄されています。廃棄されている未利用部位にも多くの栄養成分が残っているため、それらの家畜用飼料としての利活用を目的に、本研究では廃棄されているジュンサイの未利用部を用いてサイレージ調製を行い、その発酵品質を調査し飼料化の可能性について検討しました。ジュンサイ未利用部を0、15、30、45および60日間貯蔵し、サイレージを調製しました。それらを分析した結果、貯蔵15日目以降は、良質サイレージとして利用できる可能性を見出しました。

現在は、ジュンサイの機能性成分を家畜へ利活用することも含め、地域資源の持続可能な利活用について検討しています。



※学生自主研究は「秋田県立大学機関リポジトリ」で公開中です！是非この他の研究もご覧ください。  
(<https://akita-pu.repo.nii.ac.jp/>)

## サークル紹介

現在秋田キャンパス51、本荘キャンパス51の合計102団体のクラブ、サークル、同好会が活動中です。今回は特にその中でも勢いのある2団体をご紹介します。

### ツリーハウスサークル ●●●●●●

秋田県立大学ツリーハウスプロジェクトは平成19年に始まった。きっかけは「ツリーハウスを作ることが夢」という一人の学生とその仲間、林業家である小番正裕さんとの出会いだった。

小番さんが所有する山の森を敷地とし、その森から得た資材を用いて、設計から木材の加工、組み立てまでを小番さんの指導のもと学生主体で行った。それまで机の上で行ってきた建築の勉強と、実際の現場作業とは大きなギャップがあり、学生らは戸惑いながらも、自然相手故の様々な困難を経てツリーハウスを建築した。代替わりを繰り返してもなおその意思は受け継がれ、ツリーハウスの他に東屋、宿泊棟、展望デッキが学生によって建てられた。

プロジェクト始動から17年経った今、ツリーハウスは学生達が囲炉裏を囲み、鍋をつつきあい、語り合う大切な場となっており、ツリーハウスを囲む森は、学生だけの森ではなく、地域の人やこども達のための森ともなった。

「ツリーハウスを作りたい」という思いから生まれた活動だが、もはや今は山の中に建築物を作ることだけが目的の活動ではない。学生が、森の自然と向き合い、豊かさや脅威を理解し、森をデザインしていく1つの学び舎であり、地域のこども達が五感を通して自然と触れ合う木育の場ともなっている。

(代表 高橋 知也)



### 天体観測サークル ★★★★★★

こんばんは。秋田県立大学本荘キャンパス天体観測サークルです。

僕たちは毎月第一火曜日に定例会を開き、大学のイベントへの出店計画を立てたり、日々の観望会を企画して観望会をおこなったりしています。大学のイベントに関して、潮風祭の出店はもちろん地域の小学生たちと一緒に星座早見盤を作成し、地域貢献活動のお手伝いもさせていただいております。

また、今年は秋田駅で行われる「4大学連携事業の企画」でもお手伝いさせていただけるということで、年々活動領域を拡大しているのも特徴です。昨年からは、夏休みを利用した「夏合宿」を企画し、星を見るために遠出をするという新しい取り組みも行っています。由利本荘に来たらずひ私たちと星を見ましよう！

(代表 餅田 悠誠)



## 国際交流事業

### 大学内国際交流企画 English Glamping

6月8日、学内の留学生と本学学生の交流活動を目的とした「English Glamping」を開催しました。

秋田県にかほ市のグランピング会場は、爽やかな青空が広がり、鳥海山が目前に広がる絶好のロケーションでした。

英会話の得手不得手はありつつも、美味しいバーベキューを作ろうとする心は一緒！野菜を切ったり焼き加減を相談したり、調理活動中での英会話が自然に飛び交っていました。



### タイ王国・カセサート大学 短期研修プログラム

8月29日～9月6日の9日間、生物資源科学部8名の学生が、大学間協定校であるカセサート大学（タイ王国）への短期研修に参加しました。カセサート大学は農学系大学としてはタイで最初に設立された国立大学で、本学学生にとって学びの多い研修先となっています。

学生達は大学内の食品研究所や園芸学科のRapee Sagarikラン園などを視察したり、学外にある果樹関連のPak Chong研究所やNational Corn and Sorghum研究所なども視察しました。さらに、東南アジア最大級の卸売市場Talaad Thaiやランなどの観賞用植物を扱う民間企業も視察しました。

また、タイの文化を学ぶために、バンコクの王宮や涅槃（ねはん）仏が祀られているWat Pho、水上マーケットなども訪れました。視察にはカセサート大学の学生も同行して、本学学生と交流してくれました。研修最終日には、各自英語で本研修のまとめを発表しました。最後のカセサート大学の学生との別れが名残惜しかったようです。



カセサート大学の皆さんと

### 台湾 中山大学の学生が 本学を訪問

本学と学術的な協定を結んでいる、台湾中山大学の9名の学生が本学に来校し、2週間滞在しました。学生寮でのたこ焼きパーティーや、和楽器サークル、茶道部、竿燈会協力の下、沢山の「秋田」と「和」の体験プログラムを実施しました。また、櫻井健二教授の圃場実習を体験し、アグリノベーションセンターや木材高度加工研究所を見学しました。

学外では、横手の果樹園や食品加工研究所も訪問し、男鹿真山伝承館なまはげ館や増田まんが美術館等の観光施設を見学しました。



櫻井健二教授の圃場実習



初めてのたこ焼きづくりに挑戦



### 日本東北3県大学生 中国友好訪問に参加

9月2日から9月10日の9日間、青森・岩手・秋田3県の大学生等30名の一団が、中国政府招聘事業の日本東北3県大学生中国友好訪問を行い、本学からは5名の学生が参加しました。

中国長春市の東北師範大学・吉林農業大学、日照市の曲阜師範大学を訪問し、現地の学生と交流を図るとともに、小米集団や蔚来電動自動車等の新進気鋭の企業を見学し、最先端の技術に触れました。

また、万里の長城や故宮等の雄大な世界遺産を訪れ、異文化への理解を深めるとともに、一緒に行動した他大学の学生とも交流を深め、お互いの大学の情報交換を行う等、実りある夏休みを過ごしました。



万里の長城と故宮にて

## 韓国 国立順天大学研修体験記

生物資源科学専攻1年 中坪 愛香梨

韓国で過ごした日々はとてかけがえのないものになりました。特に印象に残っていることは韓屋村に訪問したことです。ここでは、実際に民族衣装（韓服）を着用しました。韓服は想像していたものより軽く、動きやすかったです。お辞儀や座り方などの作法についても学ぶことができ、韓国の伝統についてより深く知る良い機会になりました。

また、韓国の伝統だけでなく、韓国料理を通して食文化についても学ぶことができました。現地では、キムチをはじめ、タッカルビやサムギョプサル、ビビンバやソルロンタンを食べました。韓国料理は辛いイメージが強かったですが、実際に食べてみると、その辛さが料理の美味しさを惹き立てているように感じました。

今回の研修では、韓国の順天大学の学生だけでなく、台湾の宜蘭大学の学生とも交流しました。英語だけでなく、それぞれの母国語で会話をすることで、語学を学ぶこともできました。この研修で得られた経験を今後の国際交流に活かしていきたいです。



## 松風祭・潮風祭開催

地域の方も、保護者も、お子様も外部の皆さんをご招待！  
両キャンパスの特徴を活かしたイベント盛りだくさんでお届けします。

### 松風祭「火樹銀花」

会場：秋田キャンパス

10月26日(土)・27日(日) 10:00～18:30

10月26日…14:00 ●お笑いライブ  
「インポッシブル、シシガシラ」

10月27日…10:30 ●わらび座公演  
18:00 ●竿燈・打ち上げ花火

▼両日開催

- 県大マルシェ ●模擬店
- 研究室企画 さつまいも収穫体験(参加費 200円)

【問い合わせ先】shofusai.kouhou@gmail.com



### 潮風祭「本荘の探偵(プライベート・アイ)」

会場：本荘キャンパス

11月3日(日)・4日(月) 10:00～17:00

11月3日…●軽音ライブ  
11月4日…●ダンスサークルパフォーマンス  
●竿燈会妙技  
●お笑いライブ「春とヒコーク」

▼両日開催

- 謎解き ●縁日
- 模擬店(卓上ゲーム体験会、わたあめ、たません等)

【問い合わせ先】chofusaiapu@gmail.com



## 令和6年度 卒業式・修了式開催のお知らせ

令和6年度 秋田県立大学卒業式・修了式は令和7年3月25日(火)に開催予定です。  
(※会場や受付時間等の詳細や、変更等は学生を通じて後日ご連絡いたします)